



令和2年2月21日
総合政策局物流政策課

物流の標準化に向けた官民アクションプランの策定に取り組みます ～第2回加工食品分野における物流標準化研究会を開催～

国土交通省は、物流の生産性向上に向けて、関係者の連携・協働による伝票や外装、データ仕様等の標準化を推進するため「第2回加工食品分野における物流標準化研究会」を2月25日に開催し、官民アクションプラン(案)について議論します。

労働力不足が深刻化する中、我が国の経済活動と国民生活を支えるライフラインである物流の生産性向上を図るためには事業者間の連携・協働による効率化が必要であり、標準化は連携・協働に欠かすことのできない取り組みです。

そのような中、成長戦略フォローアップ(令和元年6月21日閣議決定)には「物流事業者の人手不足に対して、個社の垣根を越えた共同物流を推進するため、伝票や外装、データ仕様等の標準化を図るための協議会を2019年度中に立ち上げ、アクションプランを策定する」と位置づけられているところです。

今般、官民が取り組むべき標準化のアクションプランを策定するため「第2回加工食品分野における物流標準化研究会」を下記のとおり開催いたします。

記

1. 日時 令和2年2月25日(火) 15:00～17:00
2. 場所 TKP虎ノ門駅前カンファレンスセンターホール2A
(東京都港区虎ノ門1-4-3 NT虎ノ門ビル)
3. 構成員 別紙のとおり
4. 議事 (1) 官民アクションプラン(案)について
(2) その他
5. その他 本研究会は、非公開ですが、冒頭挨拶までカメラ撮影が可能です。取材を希望される方は2月25日(火)12時までに下記の問い合わせ先までご連絡ください。
なお、非公表資料を除く会議資料、議事内容は、後日国土交通省ホームページにて公表予定です。

【問い合わせ先】

総合政策局物流政策課 谷村、和田
代表：03-5253-8111(内線53-314、53-324)
直通：03-5253-8799 FAX：03-5253-1559